

久留米市社会福祉協議会 令和4年度 事業計画

基本理念

地域共生社会の実現に貢献する

基本方針

- 1 あらゆる生活課題への対応
- 2 地域のつながりの再構築
- 3 地域から信頼される組織づくり

「地域共生社会」の実現に向け、令和3年度から施行された改正社会福祉法では、属性・世代を問わない相談・地域づくりを重層的に構築していくことが求められています。

このことを踏まえ、本会では、関係機関と連携しながら、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する相談支援、参加支援（社会とのつながりを回復する支援）、地域づくりに向けた支援を一体的に進め、包括的・重層的な支援体制と様々な支援活動のネットワークの構築を目指します。

また、新型コロナウイルスの影響の長期化が見込まれる中、ポストコロナを見据えて地域福祉を展開していく必要があります。

このため、人と人との物理的な接触が制限される中でも地域福祉活動が継続できるよう、新しい生活様式への転換や、急速に進むデジタル化への対応に取り組めます。

託と、成年後見センターの機能の充実

● 法人後見支援員の実務能力向上による市民後見人の育成

4 在宅福祉サービス

- 介護支援専門職員等の地域内行事への参加や出前講座等の実施
- 有識者等による委員会の設置と、介護保険事業の方向性を検討

5 災害への対応

- ICTを活用した災害ボランティアセンター運営

6 情報の発信・広報

- SNS等による円滑で積極的な情報公開

7 事務事業の見直し

- 研修や会議のオンライン化等による事務効率化

8 自主財源の確保

- 本会の活動に対する理解促進と、社会貢献活動としての財政的支援の呼びかけ

1 地域福祉活動の推進支援

- 「校区福祉活動計画」の策定・見直しの支援
- 支援を必要とする人が孤立しないよう見守りや支援対象者の拡大

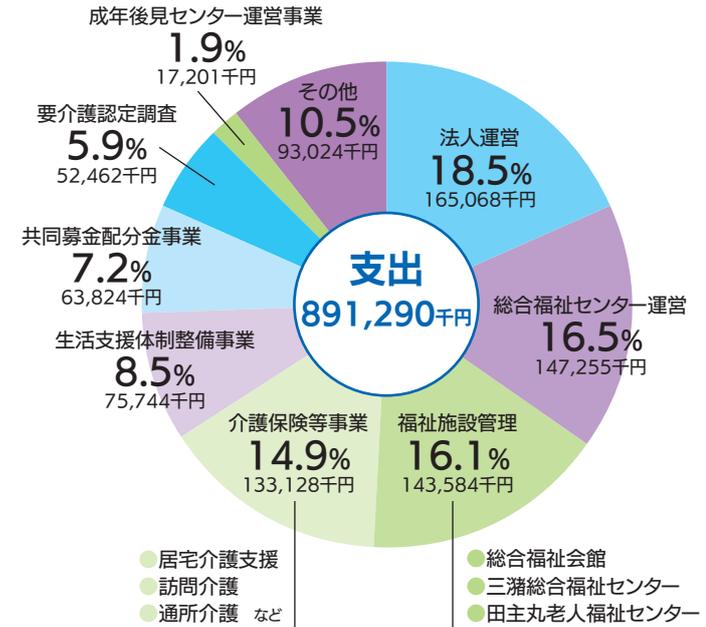
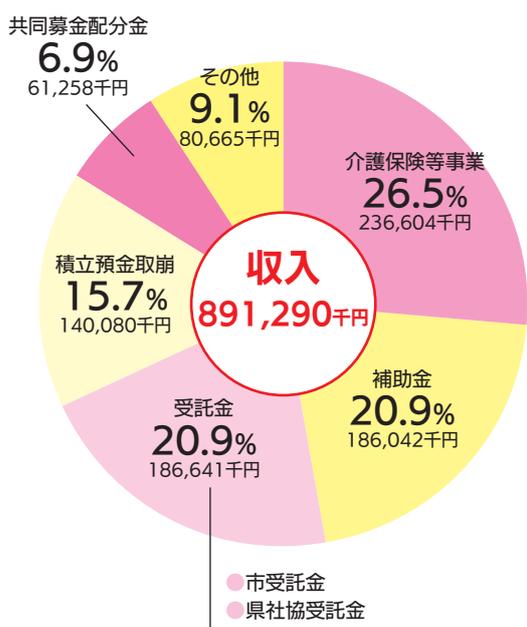
2 相談・支援

- 潜在的な課題をもつ人に向けたアウトリーチの実施
- 関係機関等と連携した支援会議の開催

3 権利擁護

- 中核機関の一部機能の受

令和4年度 資金収支予算



※令和4年度の久留米市一般会計予算は、4～6月までの暫定予算で、今後通常予算が編成されます。
市からの補助金額は確定していませんが、本会では1年分の予算を計上しています。金額に変更がある場合は改めて掲載いたします。
※詳しい事業計画や予算の内容は、市社会福祉協議会事務局及びホームページで閲覧できます。